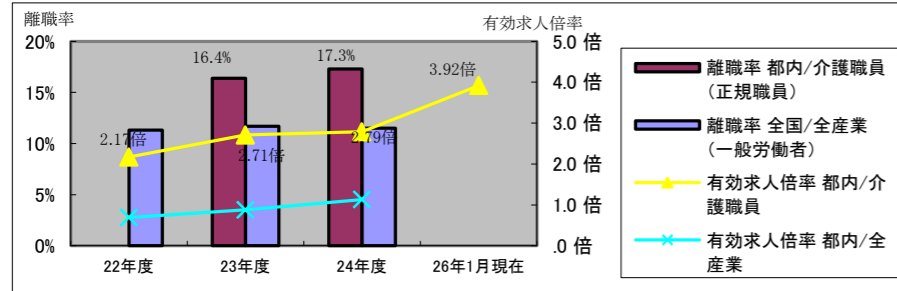


将来に向けた人材育成・活用プロジェクト事業

現状と課題

- 少子高齢化が急速に進展する中、今後、需要が増大する福祉・介護ニーズに対応できるサービス提供体制の整備は喫緊の課題
- サービス提供体制の基盤となる、介護人材の有効求人倍率、離職率は他業界より高く、慢性的な人材不足の状況（H24有効求人倍率2.79倍、離職率17.3%）
- 離職者が他業界へ流出する割合（H23 全国59.8%）も高く、福祉・介護離れの問題も顕在化



対応策

福祉業界が抱える様々な課題の解消を図るため事業連絡会を設置し、課題解決に向けた検討を行うとともに、関係部局、関係機関の連携を強化し、人材対策関連事業を一体的に実施していく。

福祉・介護人材確保・育成事業連絡会

- 1 事業内容
- ・ 本事業の進行管理
 - ・ 効果的な広報のあり方の検討・実施
 - ・ 相談者サービスの利便性向上に向けたシステム開発の検討
 - ・ 事業間連携の促進による人材対策の一体的実施

2 予算
7,016千円

主な人材対策事業

- 既存:【生活】福祉人材センターの運営 等
【少子】保育人材確保事業 等
新規:【高齢】介護人材確保対策事業 等

他局・関係機関等

- 相互連携
- <福祉行政関係>
 - 区市町村（福祉部門）
 - 東京都社会福祉協議会
 - 東京都福祉保健財団 等
 - <労働行政関係>
 - 東京労働局、ハローワーク
 - 産業労働局、しごとセンター
 - <教育行政関係>
 - 教育庁（中学校・高等学校）
 - 大学、各種福祉系専門学校
 - <その他>

確保

多摩支所の設置・運営

- 1 目的
福祉人材センターの支所を多摩地域に設置し、多摩地域の求人求職ニーズに対応する。
- 2 事業内容
- ① 福祉の仕事の紹介・斡旋
 - ② 事業所、学校等への訪問支援
 - ③ 人材定着・離職防止相談支援事業
 - ④ その他人材対策事業の広報案内等
- 3 実施体制
常勤職員2名、非常勤2名
- 4 開設時期・場所
26年6月18日 立川駅徒歩5分
- 5 予算 43,461千円

～地域を支える～

区市町村との連携強化を図り、地域の実情やニーズに応じたきめ細かい支援を実施

次世代の介護人材確保事業

- 1 目的
学校等と連携し、中高校生の福祉・介護に対する興味・関心を高める取組を実施し、将来の人材を育てる。
- 2 事業内容
- ① フクシを知ろう！なんでもセミナー
中高生に福祉・介護の仕事に対する興味・関心をもたせるため、講師が学校を訪問し「フクシを知ろう！なんでもセミナー」を開催。
 - ② フクシを知ろう！介護等体験ツアー
高校生やその保護者に、福祉・介護施設を見学してもらい、福祉業界への就労のキッカケ作りを行う。
- 3 実施体制
事業コーディネーター 非常勤1名
- 4 実施時期 26年6月中旬から募集開始
- 5 予算 8,007千円

～将来に向けて～

学校等との連携強化を図り、将来の福祉・介護人材を育成

定着

人材定着・離職防止相談支援事業

- 1 目的
福祉・介護施設従事者の仕事・職場等の不安や悩みを聞き、相談・助言等を行う。
- 2 事業内容
- ① 各種相談支援
 - ② 福祉・介護業界内での転職支援
 - ③ メンタルヘルス等講習会の開催
 - ④ 相談事例集の作成
- 3 実施体制
・ 専門相談員の配置（非常勤3名）
・ 一般的な相談は民間相談機関へ委託予定
- 4 実施時期 26年7月25日開始
- 5 予算 36,148千円

～人材を支える～

離職・他業界への流出を防止し、経験・資格を活かせる循環型雇用環境を構築

育成

事業所への研修実施支援

- 1 目的
職場研修の実施が困難な小・中規模の事業所に、講師派遣等の支援を実施する。
- 2 事業内容
- ① 登録講師派遣事業
 - ② 職場研修実施のための手引作成及び研修実施サポート
- 3 実施体制
- ① 登録講師コーディネーター 非常勤1名
 - ② 研修アドバイザー 非常勤1名
- 4 実施時期 26年9月予定
- 5 予算 30,071千円

～人材を育てる～

職場研修の実施を支援し、職員のスキルアップによるサービス質向上を図る